

三重県リニア基本戦略が策定されました。

1. 戦略策定の趣旨

リニア効果の発現を期待ではなく、必然へ リニア開業効果を県全体へ波及・発展させていく取組の方向性を示し、リニアとともに本県が歩む将来のイメージを共有

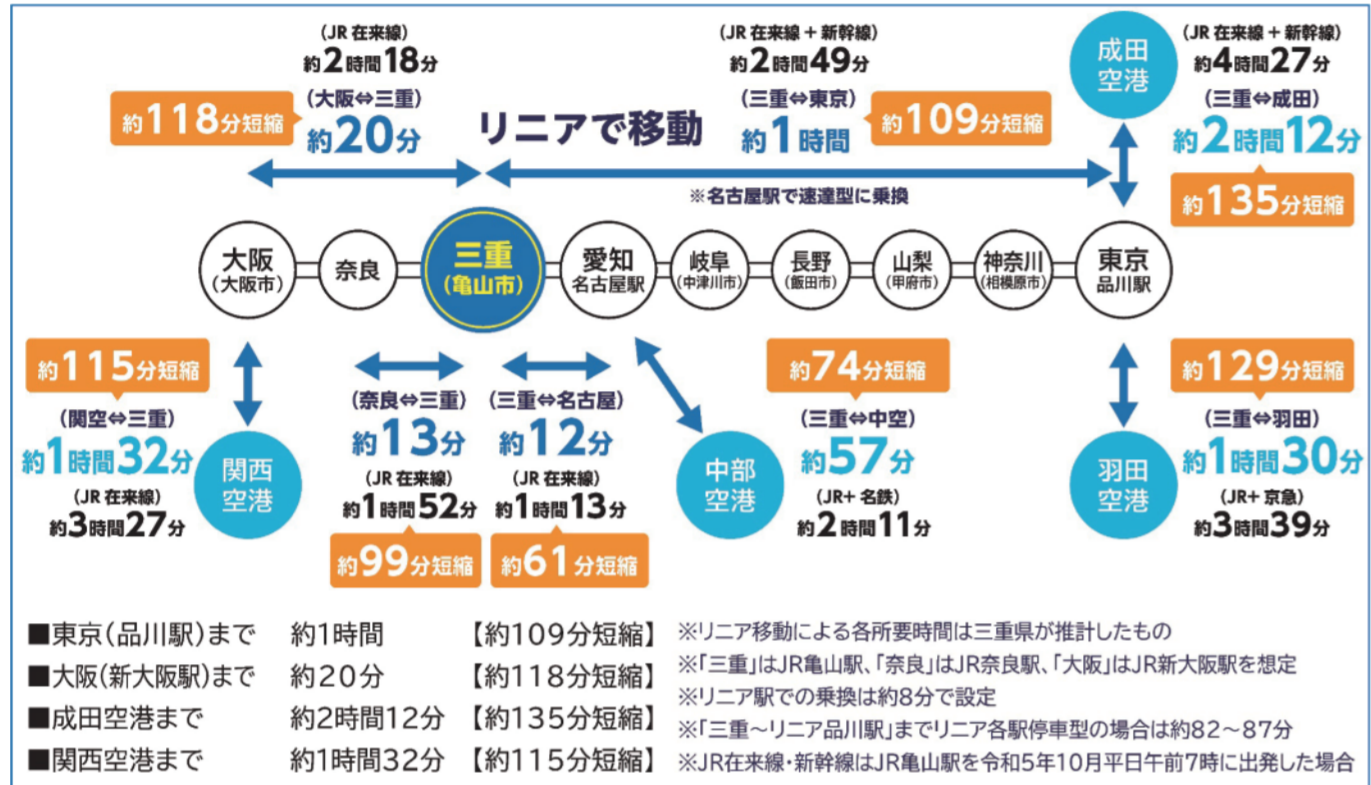
2. 特に留意すべき社会情勢の変化

(1)人口減少・高齢化の進展 (2)暮らし方・働き方の変化 (3)デジタル技術の進展 (4)巨大災害リスクの切迫

3. リニア開業がもたらす効果

(1)リニアがもたらすインパクト

時速500kmのスピードで、東京と約60分、大阪と約20分で結ばれ、国際空港とのアクセスも格段に向上します。



暮らし “いつでも” “どこでも” が可能に！ 産業・経済 首都圏・中部圏・近畿圏が一体化！
 観光・交流 日本各地がより身近に！ 災害リスク 災害リスク分散で安全・安心！

(2)懸念される課題

- 交流拡大の一方、ストロー現象(大都市圏への人口・資本流出)の懸念
 - 観光客の増加の一方、日帰り客の増加、宿泊客の減少の懸念
 - 駅・本線による沿線地域や景観等への影響の懸念
 - 建設発生土の処理など工事に伴う課題の懸念
 - 巨大災害リスクの切迫の懸念
- 人口減少対策方針をふまえた取組を推進
 観光振興基本計画をふまえた取組を推進
 事業主体であるJR東海に対し必要な対策を求めるとともに、連携して対応を検討

4. めざす三重の姿

(1)新たな玄関口から始まるこれからの時代に選ばれる三重

圧倒的な移動時間の短縮と先進的な技術を組み合わせることにより、三重の豊かさと大都市圏の多様さを手に入れるリニア時代の新たなライフスタイルを創出

都市部や近隣県との連携が進み、実用化が進む次世代交通に対応したリニア県駅と地域交通拠点とが効率的に結ばれ、県内外の観光・ビジネス交流が飛躍的に発展

南北に連なる県内各地の豊かな魅力と新たな玄関口が繋がることで、癒しの空間「日本のサードプレイス」※1として、三重にしかない暮らしや、働き、来訪スタイルを実現

※1 日本のサードプレイス
 サードプレイスとは、自宅や職場以外の居心地のよい第三の居場所の意で、ここでは日本の中心に位置し、国内外からアクセスしやすく、三重が持つ歴史・文化、癒し・安らぎを体感できる快適な空間を示す。

(2)選ばれる三重となるために

- 利便性向上
 - 駅周辺エリアの計画的な機能配置と地域交通拠点の機能強化
 - 既存の交通インフラの最大限活用、リニア駅と地域交通拠点を結ぶ次世代交通ネットワークの形成
 - デジタルをはじめとする先端技術サービスの早期実装
- 魅力発信
 - 美し国三重にしかない強みを生かした一体的なブランディング
 - 訪れたいくなる駅の独自性や魅力にあふれた駅まちデザイン

5. めざす三重の姿に向けての3つの基本戦略

| | | |
|------------------------------|---|---|
| 戦略1 リニア時代の新たなライフスタイルの創出 | 取組1 都市部の企業や大学への通勤・通学が選択可能な三重に 取組2 地域と多様な形で関わる人が増える三重に 取組3 県外からの移住希望者には選ばれるとともに定住が促進される三重に | 【期待される効果】 ・新たな暮らし方や働き方の実現 ・関係人口、交流人口の増加 ・移住の促進 |
| 戦略2 新たな玄関口からはじまる観光交流の拡大 | 取組1 もっと身近に便利に旅を楽しめる三重に 取組2 リニア駅から魅力ある滞在型・周遊観光の旅を提供する美し国三重に | 【期待される効果】 ・観光地までの利便性、快適性、周遊性の向上 ・インバウンドの増加 ・旅行者の滞在の長期化 |
| 戦略3 新たな玄関口から生まれるビジネス交流の拡大 | 取組1 クリエイティブな人材や企業をひきつける交流空間を創出する三重に 取組2 大都市圏の多様さと地域をつなげ新たな産業・雇用を創出する三重に 取組3 行政・企業・高等教育機関の機能移転やバックアップの拠点となる三重に | 【期待される効果】 ・イノベーションの促進 ・新たな雇用の創出 ・若者、女性の定着 ・人口、企業中枢機能の分散 |

6. 基本戦略を支える基盤づくり

(1)リニア三重県駅を核とした交通ネットワークの形成

県内外への玄関口としての機能を高め、リニアがもつ速達性の効果を県内全域に広げます！

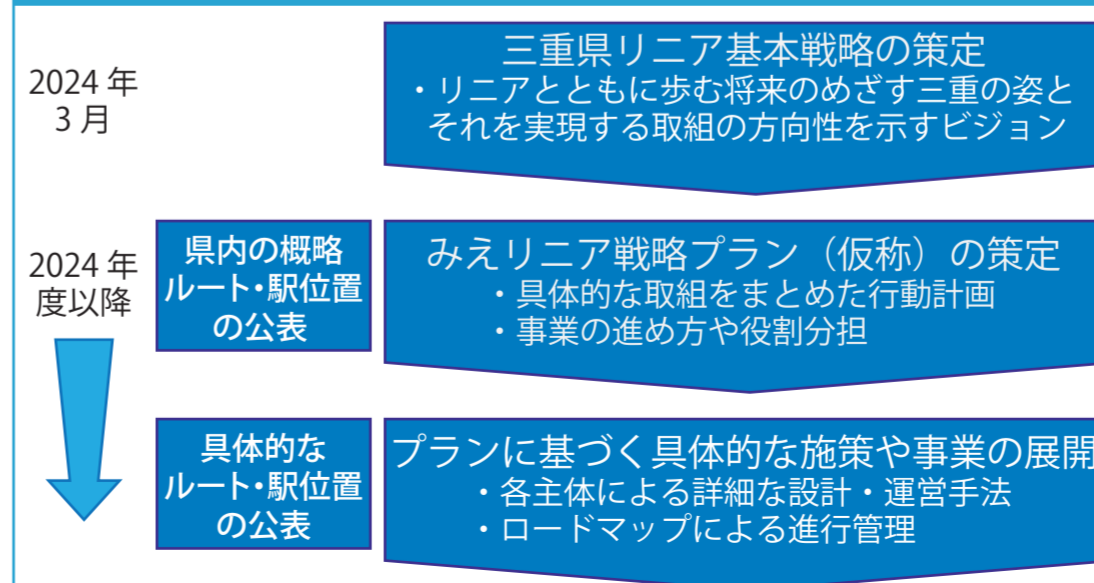
- 取組1 新たな玄関口としての駅前交通ターミナル整備
- 検討テーマ
 ・交通拠点整備(バス、タクシー・ライドシェア、レンタカー・カーシェア、次世代モビリティ、空飛ぶクルマなど)
 ・駅前広場・周辺の整備(バスタ、にぎわい空間、ウォークアブルな空間、公共交通共存空間など)
 ・駐車場整備(自家用車、バス等各种モビリティ待機所) 等
- 取組2 新たな玄関口とつながる道路ネットワークの整備
- 検討テーマ
 ・リニア三重県駅と高速道路を直結する道路整備
 ・県内外との交流・連携を支える道路ネットワークの強化
 ・リニア三重県駅と地域交通拠点を連結する道路ネットワークの強化
 ・次世代を見据えた交通基盤の整備 等
- 取組3 鉄道ネットワークの強化・充実
- 検討テーマ
 ・既設鉄道網とのアクセス強化(新駅の設置もしくは新たな交通手段の検討)
 ・東京・名古屋間の開業および全線開業のステージ毎に応じた県内外の既設鉄道網の利便性・快適性の向上(乗り換え利便性、高速化、観光列車・直通列車の運行など) 等
- 取組4 新たな二次交通ネットワークの形成
- 検討テーマ
 ・鉄道と高速バスのクロスポイントを中心とした地域の交通拠点整備
 ・リニア三重県駅と地域交通拠点を結ぶ速達性のある移動手段
 ・移動特性・ニーズに合わせた多様な地域周遊交通ネットワーク
 ・地域内交通(定時・低速・高頻度の自動運転車両など) 等

(2)リニア三重県駅を核としたまちづくり

何度も訪れたいくなる独自性のある駅や魅力あふれる駅まち空間をデザインします！

- リニア駅周辺の機能に対する需要をふまえながら、民間資本の誘致や誘導を含めて機能配置や、整備・運営手法、役割分担等について検討
 - 隣接する地域を含めた広域的なまちづくりを検討
 - 災害時の支援拠点としての機能・役割を検討
- 無秩序な開発を抑制するため、土地利用のコントロールの手法を検討

7. これからの取組



入会金・年会費 無料 年齢制限無し
「みえリニア応援クラブ会員」募集中
 リニア中央新幹線の県内駅位置の早期確定および、1日も早い全線開業と一緒に応援していただける方を募集しています。

